

# ほっかいどう

広報紙 150

2018年は、北海道命名150年  
その先の、道へ。北海道

年5回発行  
5・7・9・11・2月の下旬

北海道

当たる!  
道産品  
裏表紙をチェック! ▶▶▶▶

2018年  
12月号  
平成30年11月発行  
通巻228号

9月の胆振東部地震では、多くの道民の尊い命が失われました。改めて犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

道では、被災地域の皆さまが一日も早く元の生活を取り戻すことができるよう、そして、大きな影響を受けた経済を力強く活性化させるため、総力を挙げて取り組んでまいります。

北海道が本来の活気ある姿を取り戻し、さらに発展していけるよう、道民の皆さまの力をあわせ、この震災を乗り越えてまいりましょう。

北海道知事 高橋はるみ

## 元気です北海道

We are GENKI Hokkaido



北海道コンサドーレ札幌によるサッカー交流(むかわ町) 札幌での厚真町産じゃがいも販売会で復興PR(厚真町) 「あそびのひろば」の開設で親子が笑顔に(安平町)

## 北海道が一丸となって復旧・復興に全力で取り組んでいます! ～北海道の元気を、道内外そして世界に向けて～

### 一日も早い復旧・復興を目指します

#### 官民連携による 力強い復興対策を進めています

道では、風評被害の払拭や迅速な経済復興などを目指し、経済・産業団体、企業、金融機関などとの連携による「緊急経済対策官民連携協議会」を設置。「元気です北海道キャンペーン」を中心に、さまざまな取り組みを行っています。



9月22日に行われた協議会

#### 全国へ、海外へ、 元気な北海道を発信しています

より多くの方々に北海道を訪れていただき道内観光を盛り上げようと、「北海道ふっこう割」やSNS\*による情報発信、海外でのプロモーション活動などを積極的に行っています。

- 「北海道ふっこう割」で誘客を  
「北海道ふっこう割」を利用し、国内外から多くの観光客が道内各地を訪れています。
  - 道内外や海外へ積極的な発信  
ホームページやSNSなどを使った情報発信で、北海道のいまの姿を届けています。
  - 国内外でプロモーションなどを実施  
海外や全国各地でプロモーションやイベントを実施し、観光客を呼び込んでいます。
  - 中小企業をバックアップ  
震災で事業活動に支障が出ている中小企業に対し、経営や金融に関する特別相談窓口を設置しています。
- ※SNS/フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの総称。

#### みんなで北海道の元気な姿を発信しよう

食や風景など北海道の魅力を写真で撮影。ハッシュタグ「#元気です北海道」を付けてSNSで投稿してください。皆さん一人一人が応援団です。



元気です北海道 SNS 検索

北海道観光PRキャラクター キュンちゃん

#### 被災地域と一体となって、 迅速な復旧・復興を推進しています

道では、災害発生直後から現地に職員を派遣し、避難所運営支援などの応急対策に当たるとともに、地域の声をしっかりと取り入れながら、市町村と一体となった復旧・復興に取り組んでいます。



避難所での運営支援の様子

#### 被災された方の住まいの確保に 取り組んでいます

厚真町、安平町、むかわ町において、10月末までに1期工事分として、130戸の建設型応急仮設住宅が完成しました。今後とも、被災された方々の視点に立ち、さまざまな面から住まいの確保に取り組めます。



安平町早菜地区に完成した仮設住宅

#### 義援金の受付を行っています

お預かりした義援金は、全額を被災された方々へお届けします。

- 【受付期間】平成31年3月31日まで
- 【受付口座】
  - 口座名 北海道災害義援金募集委員会 会長 伊藤 義郎 (ホッカイドウサイガイゲンキンボシュウ インカイ カイチョウ イトウ ヨシロウ)
  - 北洋銀行 札幌南支店 普通預金 4627670
  - 北海道銀行 本店営業部 普通預金 3286280
  - 北海道信用金庫 本店営業部 普通預金 4345190

▶道庁地域福祉課 ☎(011)204-5267  
※「災害見舞金」については、道庁危機対策課のホームページをご覧ください。北海道 災害見舞金 検索

#### ふるさと納税の代理受付実施中

道では、被災地へのふるさと納税の代理受付を行っています。詳しくは道庁地域政策課のホームページをご覧ください。

北海道庁 ふるさと納税 検索

#### 地震から、身を守るために

地震から身を守るためには、家庭での事前の備えが大切です。次の点について、いま一度、確認してください。

- 家屋の耐震性は大丈夫ですか。
- 家具は固定していますか。
- 家具や大量の本などが倒れてくる所に寝ていませんか。
- 避難場所や避難経路をご存じですか。
- 避難のための準備をしていますか。

道では、このたびの地震に対する災害対応が十分に機能できたかなどについて検証し、今後の防災・減災対策に生かしていきます。

▶特集に関するお問い合わせ 道庁胆振東部地震災害復興支援室 ☎(011)204-5795 北海道庁 胆振東部地震 検索